

会員各位

2008年10月30日
日本化粧品技術者会
東京支部

第24回SCCJ東京支部「研究会」のご案内

本研究会は若手化粧品技術者の技術向上と技術者間の交流をめざし、化粧品のモノ作りに関わるテーマを取り上げ、これまで10年余りにわたって活動を行ってきています。

今回は前回に引き続き、メインテーマを『基本に戻って乳化技術を学ぶ(2)』とし、4名の講師より基調講演をいただいた後に、グループに分かれて講師・コーディネーター(担当部会委員)と共に、参加者の皆さんにフリーディスカッションをしていただきます。

乳化技術について改めて基本から見直してみたいと思っている方や、乳化の研究や応用製品開発において悩みや疑問をお持ちの皆さんで意見交換を希望される方、また前回満員のため受講できなかった方など、ぜひこの機会にご参加して討論の場に入ってみませんか。

なお本研究会は35歳未満の若手・中堅の方を対象にしておりますので、あらかじめご了承下さい(正会員の方は是非、若手の代理者を参加させていただきますようご案内申し上げます)

記

1. 日時 : 2008年12月2日(火) 13:30~18:30 受付開始;13:00~
2. 場所 : 化成品会館(六本木)3F会議室 (略図;次頁参照)
3. 研究テーマと講師およびスケジュール

メインテーマ:『基本に戻って乳化技術を学ぶ(2)』

テーマ	講演者	時間
開会の挨拶	主催者	13:30-13:35
1. 基調講演① [W/O 乳化や天然系乳化剤を用いた特徴的製剤と製剤安定性制御]	㈱カネボウ化粧品 製品開発研究所 早瀬 基 氏	13:35-14:05 (講演30分)
2. 基調講演② [リン脂質の化粧品への応用]	㈱コーセー 研究所スキンケア研究室 紺野 義一 氏	14:05-14:35 (講演30分)
3. 基調講演③ [O/W/O 型エマルションの化粧品への応用]	ポーラ化成工業(株) スキンケア開発チーム 今村 仁 氏	14:35-15:05 (講演30分)
4. 基調講演④ [エマルションの粒子サイズ制御と化粧品機能]	㈱資生堂 スキンケア研究開発センター 岡本 亨 氏	15:05-15:35 (講演30分)
	休憩	15:35-15:50
【グループ討論】	4グループに分かれフリー討論	15:50-17:20
【交流会(懇親会)】	講師&参加者の交流会(同会場)	17:30-18:30

<各テーマの講演概要>

テーマ	講師(敬称略)	講演概要
1. 基調講演① [W/O 乳化や天然系乳化剤を用いた O/W 製剤の安定性制御]	早瀬 基 (カネボウ)	安定な乳化粒子を形成させることと、市場における必要な安定性を付与することは必ずしも一致しない。本講演ではW/O乳化や天然系乳化剤を用いた乳化製剤を例として、製剤の安定化方法や不安定となった例を紹介する。
2. 基調講演② [リン脂質の化粧品への応用]	紺野 義一 (コーセー)	皮膚親和性や安全性向上の理由から生体由来成分であるリン脂質は、化粧品としての機能性を兼ね備えたものとして、古くから保湿剤、乳化剤、分散剤など様々な用途に用いられてきた。本講演では、その特性を生かした応用例として、乳化製剤及びラメラ製剤について述べる。
3. 基調講演③ [O/W/O 型エマルジョンの化粧品への応用]. 乳化技術の応用③	今村 仁 (ポーラ)	多相エマルジョンは、新たな感觸の発現や有効成分の安定化およびその浸透性を高めるなど、O/W型、W/O型エマルジョンにはない性質・特性を有している。本講演では特にO/W/O型エマルジョンの調製や化粧品への応用について述べる。
4. 基調講演④ [エマルジョンの粒子サイズ制御と化粧品機能]	岡本 亨 (資生堂)	同様の組成であっても粒子サイズを意図的に変えることにより、機能や使用感觸は大きく変化する。本講演ではナノエマルジョンからミリサイズの巨大エマルジョンまでの様々なサイズのエマルジョン調整技術とサイズコントロールによって得られる化粧品機能について述べる。

4. 申込方法とお願い

- 1) 申込み方法:別紙の「参加申込書」にて、事務局までFAXしてください。
- 2) 参加資格:商品開発・研究・製造など実務に携わる35歳未満の方が対象です。
準会員の方は、ご本人は参加できますが、代理者はたてられません。
正会員の方で35歳未満の方は参加可能です。
正会員の方は代理(代理者35歳未満)の方の参加が可能です(正会員1名につき代理者1名)
- 3) 討論希望内容:ディスカッションしたい内容(概要)を記載ください。
- 4) 募集人員:50名
- 5) 会費:3,000円(当日徴収、領収書発行)
- 6) **申込締切日:11月25日(火)**
ただし、定員になり次第締切り(先着申込順)とさせていただきます。
参加の可否については11月26日(水)迄に、折り返しFAXにてご連絡いたします。
※グループ討論後、引続き1時間程度、講師との交流会を同会場で行います。
研究会の一環としての交流の場ですので、併せてご予約下さい。
※お申込後に、ご都合が悪くなった場合は、早めに事務局までご連絡下さい。

「お問合せ先」

〒106-0032 東京都港区六本木5-18-17 化成品会館4F

日本化粧品技術者会 事務局

TEL:03-3586-0775 FAX:03-3586-0833

E-mail:toukagi@jade.dti.ne.jp

以上

《会場略図》



